

# 「浅川地区の公共施設を考える」 市民ワークショップ ～第1回～

2017年11月11日

主催：長野市（公共施設マネジメント推進課・浅川支所）

協力：浅川地区住民自治協議会

開催支援：日本管財(株)（一財）長野経済研究所  
信州大学工学部建築学科

# ワークショップ全体の流れ

	時 間	内 容	場 所
第1回 ワークショップ	11月11日（土） 9：30－12：00	オリエンテーション グループ検討 ・ 浅川の将来、こんな地域を作りたい ・ 将来のために公共施設で「したいこと」を考える	浅川公民館
第2回 ワークショップ	2月24日（土） 9：30－12：00	グループ検討 ・ 支所・学校を中心とした公共施設の将来像について考える	浅川公民館

※ワークショップの内容はそれまでの回の状況によって一部変更する場合があります。

# 今日のスケジュール

時間	内容	詳細
9:30-9:40	主催者あいさつ	長野市 総務部長あいさつ
9:40-9:55	全体オリエンテーション	長野市の現状と方針は？ 公共施設マネジメントとは？ 浅川地区の公共施設について
9:55-10:05	自己紹介・役割分担決め	グループ内での自己紹介と、役割分担決め リーダー（司会1名）、サブリーダー（記録1名）
10:05-10:35	グループ検討①	<テーマ> 浅川の将来、こんな地域を作りたい
10:35-10:45	休憩	
10:45-11:25	グループ検討②	<テーマ> 将来のために公共施設で「したいこと」を考える
11:25-11:50	各グループからの発表	1グループ3分で発表
11:50-11:55	講評	信州大学寺内先生からの講評
11:55-12:00	まとめ・アンケート記入	第1回のまとめと、第2回以降の進め方

# ワークショップでの約束

---

1. 思いついたらすぐ発言しよう！
2. でも、人の話もよく聞こう！  
(人の話から何か気付きがあるはず…)
3. みんなで振り返る時間を大切にしよう！
4. 他人のアイデアを否定しない！
5. 自由な発想でアイデアを考えよう！

# 自己紹介・役割分担決め

- ・ グループ内で自己紹介を行う
- ・ グループ内で役割分担としてリーダー（司会）1名、サブリーダー（記録）1名を決定する
- ・ 役割決めの結果を各グループから全体に発表する

## グループ検討 前半 テーマ

# 浅川の将来、 こんな地域を作りたい

浅川が〇〇な地区になってほしい。

浅川の〇〇を大事にしたい。

浅川の将来のために「したいこと」。

したいことのために自分たちに何ができるか。 など

## 検討のポイント①

- × ほしいもの
- × あればいいもの
- したいこと

図書館がほしい。→ × 知識を増やしたい。→ ○

## 検討のポイント②

- 意見をできるだけ多く付箋に書き出す
- 付箋1枚に1つの意見を書く
- 同じようなアイデアをグループにする

グループ検討 後半 テーマ

どの公共施設で  
「したいこと」が出来るか  
を考える

# 次回への流れ

## 第1回ワークショップ

浅川地区の将来の在り方を考えたうえで、どの公共施設で「したいこと」ができるかを考えました。

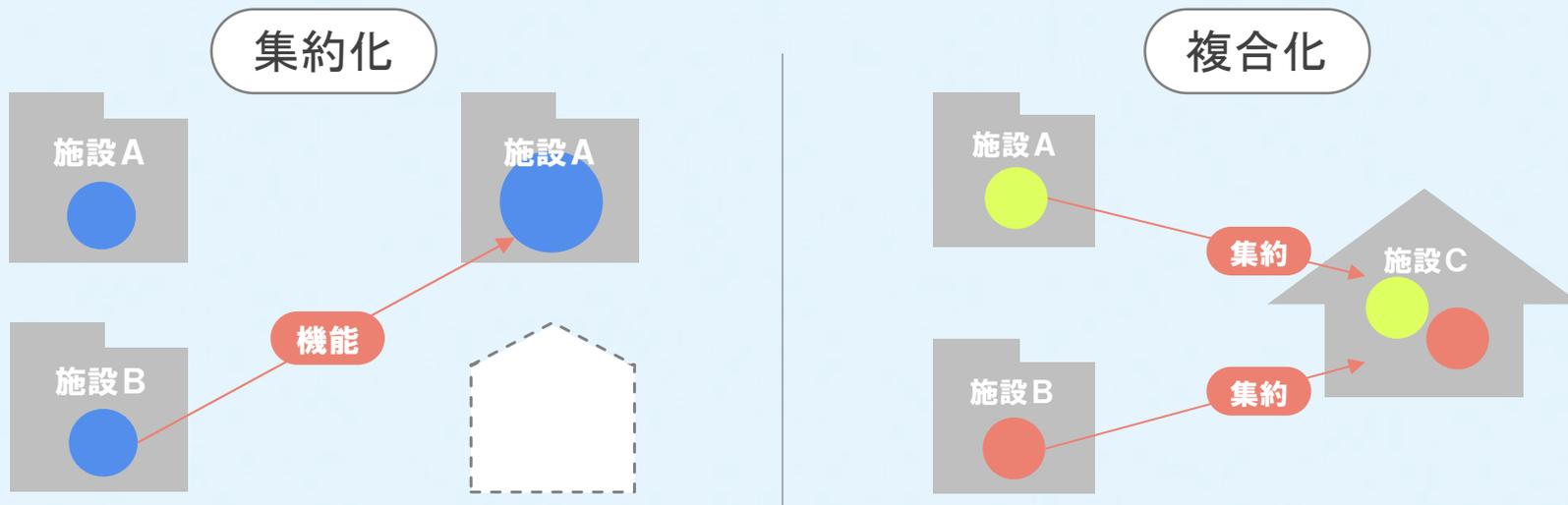


## 第2回ワークショップ（2月24日（土）開催）

公共施設の集約化・複合化を考え、浅川地区の公共施設の将来像についてグループの提案をまとめ、グループごとに発表します。

# 検討のポイント①

## 集約化・複合化を考える



複合化・集約化すると、いろいろなメリットが...

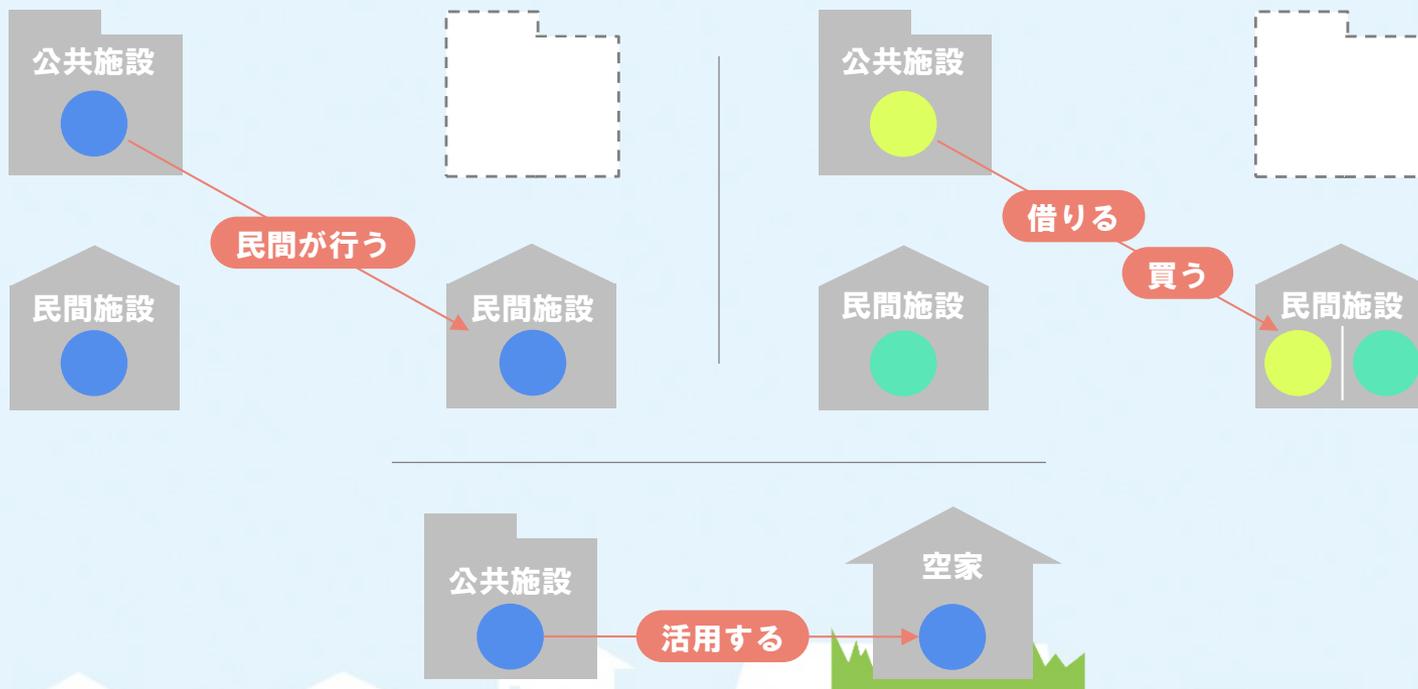
「人が集まることによる活性化」「移動時間短縮」

「多世代交流」「人員配置の効率化」

「共用部分の削減（エントランス、廊下、トイレ）」 などなど

# 検討のポイント②

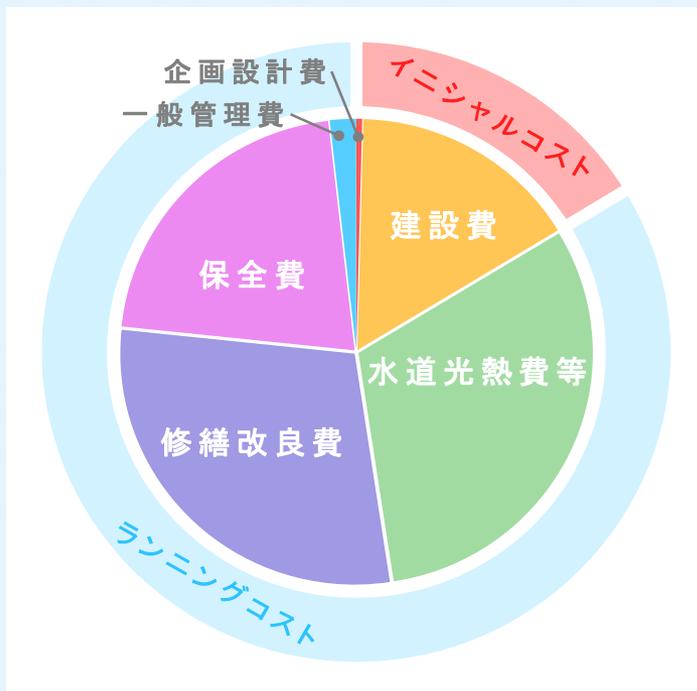
## 公共施設以外の活用を考える



- 民間で提供できる機能（サービス）は民間におねがいし、行政はスリムに。
- 民間に使える施設があれば、積極的に活用する。

# 検討のポイント③

## 将来まで残す施設を考える



建物を将来まで維持するコストは、  
(ランニングコスト)  
建物を建てる際のコストの、  
(イニシャルコスト)  
5～6倍といわれています。

将来まで残す施設のコストは、将来の市民が負担します。  
→将来まで残していく施設はどれですか？

本日はありがとうございました。

次回の開催は、  
2月24日（火）9：30～  
浅川公民館です。

※ 最後に、アンケートのご記入をお願いします。 ※